



古後大御神社秋季大祭 大浦楽



10月28日に古後大御神社で秋季大祭があり、地域の伝統文化である「大浦楽（だいうらがく）」が奉納されました。



この日は、「秋のウォーキング大会」、「八幡の歴史を学ぶ現地学習会」も行われ、地域内ほか県外からなど多くの人出でにぎわいました。
「大浦楽」では、中高生も杖の演技に出たほか、今年も勇壮な「楽」となりました。



【編集・発行】
八幡自治組織運営協議会
【事務局】
八幡自治会館
(八幡の郷サンホール)
TEL: 72-0033

学校支援地域本部事業

古後子ども神楽

古後小の児童が学校支援として神楽の指導を受けているその成果が、10月28日の古後大御神社秋季大祭で訪れている方々に披露されました。

子どもたちの舞には多くの拍手が上がっていました。



大御神社を目指しました。



健推協の宿利忠明会長、健康福祉部会、瀧石孝夫部会長の挨拶の後、いきいきサポーター会の方の指導でラジオ体操をした出発しました。

行きはずつと下り道。何だかあつけない程楽に到着しました。解散後、勇壮で滑稽で、伝統深い大浦楽にずっと感動でした。帰り道はずつと登りです。おしゃべりしながら歩いて帰りました。

古後大浦楽秋祭り ウォーキング大会

八幡健推協・健康福祉部会部会 合同開催
今年の古後秋のウォーキング大会は、初めて古後

地域づくり・教育文化部会合同開催

八幡の歴史を学ぶ 現地学習会



ウォーキング大会の参加者や、さかしい会の方も加わって60名程が参加し、講師の横山弘康氏より大浦楽の歴史を学びました。

楽人宿の見学では、奴(やつこ)の着付けや化粧の様子を見せてもらってとっても楽しい勉強会でした。



紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上に公開しているので、ぜひご覧ください。ホームページへは「八幡自治組織」検索